

報道機関各位

令和8年1月8日
(公財)北九州産業学術推進機構

知的財産と生成 AI を組み合わせた
～地域の価値創造エコシステム構築プロジェクト～
成果発表会(最終報告会)
北九州市立大学生が地域企業向けビジネスアイデアを提案！

(令和7年度中小企業等知的財産支援地域連携促進事業補助金採択)

(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)は、令和 7 年度中小企業等知的財産支援地域連携促進事業補助金の採択を受けて実施して参りました「地域の価値創造エコシステム構築プロジェクト」の成果発表会(最終報告会)を、下記のとおり開催いたします。

本事業では、大学および企業が保有する知的財産を起点に、生成 AI(ideaflow)を活用しながら、学生・大学・企業・支援機関が協働し、新たな価値創造や事業創出の可能性を探る実践的な産学連携プログラムとして取り組んで参りました。

成果発表会では、学生チームによるメンター企業に向けたビジネスアイデアの提案に加え、参画企業によるコメント、企業・大学・支援機関が参加するパネルディスカッションを通じて、本事業で得られた成果や今後の展望を共有いたします。

つきましては、本成果発表会につきまして、ぜひ取材をご検討いただきたくご案内申し上げます。

記

1. 成果発表会(最終報告会)概要

日 時:令和 8 年 1 月 15 日(木)13 時～19 時(予定)

会 場:北九州学術研究都市 会議場及びイベントホール

内 容:13:00～16:30 学生チームによる成果発表及びメンター企業によるコメント

16:30～17:05 参加企業及び知財図鑑とのパネルディスカッション

17:20～19:00 交流会及びポスターセッション

2. ポイント

- ・大学の知的財産を起点とした学生主体の価値創造・事業検討の実例
- ・生成 AI を活用した新しい産学連携の取組
- ・地域企業・大学・支援機関が連携するエコシステム形成の実践事例
- ・学生と企業が直接対話する成果発表及び交流の様子(映像・写真撮影可)

3.今回使用した生成AI:「ideaflow」について

「知財×クリエイティブ×AI」によるアイデア共創プラットフォーム

「ideaflow(アイデアフロー)」は、公開されている特許情報から、その技術を活用した事業アイデアを大量に作成するWebサービスです。生成AIを活用し、特許の要約とアイディエーションを瞬時に行います。Webブラウザ上で簡単に操作できるため、企業規模やスキルに関係なく、導入後すぐに新規事業の創出に活用することが可能です。



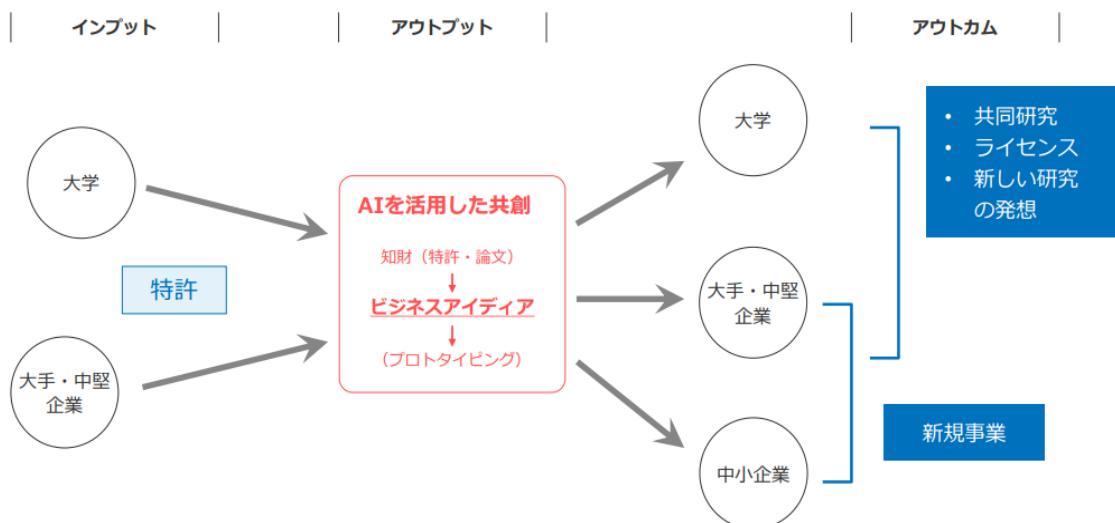
知財図鑑

未来をつくる手段が見つかる。

■知財図鑑について

知財図鑑は、世界を進化させる「すごい知財」に出会い、共創を生み出すためのクリエイティブ・メディアです。クリエイティブ思考により妄想プロジェクトを可視化し、プロトタイピングを実践していく共創型の取り組みの支援に注力しています。ワークショップの開催、アイデアのビジュアライズ、様々なAI活用、情報発信を通じて、先端技術や未来の課題を横断し、様々な産業の未来を考察し新規事業の創出をお手伝いしております。

4.【参考】プロジェクトのアウトプットのイメージ



【お問合せ先】 (公財)北九州産業学術推進機構(FAIS) 産学連携センター 産学連携部

担当:則松(部長)、藤本(担当部長)

TEL:093-695-3006